

令和7年 12 月 17 日

報道機関 各位

**富山大学 生涯学習ワークショップ 2025
「地震が起きたら、大雨が降ったらどうなる？」
の開催について**

富山大学地域連携推進機構は、防災をテーマとした生涯学習ワークショップを開催します。本ワークショップは、地域の防災意識を高める取組の一環として、今年で7回目の開催となります。

今回のテーマは、2024 年 1 月 1 日に発生した能登半島地震と、その9ヶ月後の豪雨を背景に、災害とそれに対する対応を考えるものです。大きな地震や大雨に際し、私たちの周りはどうなり、私たちはどうすべきなのでしょう。本ワークショップでは、災害の発生と防災対応について基調講演で学び、さらにワークショップで具体的な対応を掘り下げていきます。

つきましては取材・報道方よろしくお取り計らい願います。

記

■日時 2025 年 12 月 20 日（土）13：30～16：00

■場所 富山大学五福キャンパス 黒田講堂会議室

■事前申込制（定員 30 名）、参加費無料

■進行スケジュール

13：30～13：35 開会挨拶

13：35～14：10 基調講演「地震や大雨の発生と私たちの防災対応」

都市デザイン学部 教授 原 隆史 先生

14：10～15：55 ワークショップ・発表

15：55～16：00 講評等

■ウェブサイト <https://www.u-toyama.ac.jp/event/124046/>

【本発表資料のお問い合わせ先】

富山大学 地域連携推進機構 生涯学習部門

（事務担当：研究推進部 社会貢献課）

TEL：076-445-6956 FAX：076-445-6033

E-mail：lifelong@ctg.u-toyama.ac.jp

URL：<https://www.reg.u-toyama.ac.jp/learning-div/>

富山大学 生涯学習ワークショップ

地震が起きたら、大雨が降ったらどうなる？

参加費
無料

2024年1月1日に起きた能登半島地震により、北陸地域に甚大な被害が出ました。あまりに突然襲いかかった地震、その規模の大きさ、いずれも衝撃的な出来事でした。そしてその9ヶ月後の豪雨は、追い打ちをかけるようにさらに震災被害者を苦しめました。大きな地震や大雨に際し、私たちの周りはどうなり、私たちはどうすべきなのでしょう。基調講演での学びをふまえ、ワークショップでは具体的な対応を掘り下げていきます。あなたにとって、新たな発見が必ずあるはずです。多数のご参加をお待ちしております。

2025年12月20日（土）

時間

13:30～16:00

定員

30名

会場

富山大学五福キャンパス黒田講堂会議室



基調講演

地震や大雨の発生と私たちの防災対応

都市デザイン学系 教授 原 隆史

ワークの柱



- (1) あなたが災害（特に地震・洪水による災害）について知っていることは何ですか。
- (2) 今、災害が起きる前に備えていることはどんなことですか。今後新たにどのような備えが必要だと感じていますか。
- (3) 現実には災害が起きたとき、どうすべきであると考えますか。

お問い合わせ

富山大学 地域連携推進機構 生涯学習部門



076-445-6956



〒930-8555 富山県富山市五福3190

lifelong@ctg.u-toyama.ac.jp